

## 令和5年度 吉賀町立小・中学校事務グループ活動計画書（案）

目的	吉賀町教育振興計画を基盤とした各校の特色ある学校づくりの充実をめざし、学校事務・業務の組織化、学校事務機能の強化を図るため、事務職員の資質向上に努めるとともに、学校運営に積極的に参画し、子どもの豊かな育ちを支援する。
現状・課題	<p>町内には小学校5校、中学校3校があるが、その内1校が事務職員未配置校であり、さらに、新規採用事務職員も配置となった。そのため、引き続き事務支援体制の充実が必要である。</p> <p>事務グループの取組は、町内小・中学校全体の事務機能の強化や教育活動の充実支援につながっていることが、評価アンケート等からも明らかになっているところであるが、下記のようにいくつかの課題は解決できていない現状がある。そのような中、学校教育法の改正や県の学校事務職員人材育成方針の策定がなされ、主体的な校務運営への参画、事務の共同処理に係る責任や権限の明確化、さらなる事務体制の強化、OJTによる人材育成等が求められていることから、その解決手段として、法的裏付けのある共同学校事務室の設置に向けて取り組んでいる。昨年度は、教育委員会等と話し合いの機会を持ち、規約改正案・業務計画案の提案、必要物品の選定と予算要求を行った。その結果、今年度の室環境整備費の予算化はかなわなかったが、事務グループとしては、今ある設備を利用して試行をし効果の検証を行った上で共同学校事務室の設置につなげていきたいと考えている。</p> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務処理が年々複雑化している中、働き方改革を意識しながら、学校運営への参画に向けてどのように活動していくのか</li> <li>・事務の共同処理に係る責任と権限の明確化</li> <li>・事務支援に係るグループ内事務職員への負担</li> <li>・事務グループ活動の充実のための事務職員加配の継続</li> </ul>
重点目標	<p>(1) 共同学校事務室の設置</p> <p>(2) ICT機器を活用した備品管理の改善</p>
組織等	<p>吉賀町立小・中学校事務グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・六日市中事務グループ（六日市中学校 六日市小学校 蔵木小学校）</li> <li>・柿木・吉賀中事務グループ（柿木中学校 吉賀中学校 柿木小学校 七日市小学校 朝倉小学校）</li> </ul>
活動内容概要	<p>(1) 学校事務連絡会の開催</p> <p>(2) 事務グループ会の開催</p> <p>(3) 合同事務グループ会の開催</p> <p>ア 共同学校事務室の設置</p> <p>事務処理体制の整備・効率化、学校経営支援、人材育成のための共同学校事務室の設置に向け、試行</p> <p>イ ICT機器を活用した学校業務改善</p> <p>教育財産の有効活用や教育条件整備のための校務系クラウドサービスによる備品管理等の改善</p> <p>事務の適正化・効率化のための「事務の手引き」の維持管理</p> <p>ウ 各校の運営方針に基づく自己目標の事務グループ内共有と相互支援</p> <p>学校運営に参画し、他の教職員とともに教育活動を推進していくための相互支援</p> <p>エ 学校事務情報提供や事務グループ活動への理解促進のための効果的な広報活動</p> <p>オ 予算の有効活用と事務の効率化のための備品の共同見積</p> <p>カ 保護者の経済的負担軽減と事務の効率化のための新入学用品見積購入</p> <p>キ 学習環境の整備のための町内全小・中学校による予算要求等</p> <p>(4) 若年経験事務職員への事務グループ活動によるOJTの推進</p> <p>諸手当認定手続書類や旅費請求書の相互点検の実施</p> <p>(5) 新規採用事務職員配置校や事務職員未配置校への事務支援</p>
加配により期待する効果	<p>(1) 事務グループ活動の充実</p> <p>(2) 学校間・町教委との連携を深め、学校事務機能の強化を図る。</p> <p>(3) 若年経験事務職員や事務職員未配置校へのきめ細やかな事務支援を行う。</p> <p>(4) 共同学校事務室の設置に取り組む。</p>
評価計画	<p>(1) グループ内事務職員による自己評価</p> <p>(2) グループ内各学校の管理職による評価</p>
その他	

# 令和5年度 吉賀町学校事務連絡会

吉賀町教育委員会  
(会長) 教育長  
(事務局) 教育委員会事務局職員

吉賀町校長会  
吉賀町立小・中学校長  
代表校長 (副会長)

吉賀町立小・中学校  
8校

- <目的> 吉賀町立小・中学校事務グループの円滑な活動の推進
- ◇会長 吉賀町教育委員会教育長
  - ◇副会長 吉賀町立小・中学校の代表校長
  - ◇組織構成 吉賀町教育委員会教育長及び事務局職員・吉賀町立小・中学校長  
吉賀町立小・中学校の事務職員及び事務担当者
  - ◇吉賀町学校事務連絡会の開催・・・毎年度1回以上
  - ◇吉賀町立小・中学校事務グループ設置
  - ◇事務局 教育委員会事務局職員・・・学校事務連絡会の会務処理

## 吉賀町立小・中学校事務グループ

- <目的> 吉賀町教育振興計画を基盤とした各校の特色ある学校づくりの充実をめざし、学校事務・業務の組織化、学校事務機能の強化を図るため、事務職員の資質向上に努めるとともに、学校運営に積極的に参画し、子どもの豊かな育ちを支援する。
- ◇事務グループは、県教育庁学校企画課の示した「柿木・吉賀中事務グループ」と「六日市中事務グループ」とする。
  - ◇各グループには、グループ長を置く。グループ長は、事務リーダーをもって充てる。ただし、事務リーダーが不在のグループにあつては、グループ内構成メンバーの互選により選出する。グループ長は、グループの事務・業務が円滑に行われるよう所属するグループを統括する。
  - ◇各グループにそれぞれ財務班、管理運営班を置く。財務班、管理運営班それぞれの構成メンバーの互選により、班長を選出する。班長は、班の活動が円滑に行われるよう、所属する班を統括する。
  - ◇連絡係を1名選出し、各グループ間の連絡・調整を行う。グループ内各校間の連絡・調整及び協議のために、グループ長、連絡係で構成する「事務グループ活動推進企画会」を必要に応じて開催する。
  - ◇グループは、毎年度グループ活動に関する年間の計画書及び報告書を作成し、吉賀町学校事務連絡会に提出する。

《事務グループ活動推進企画会》  
各グループ長  
連絡係

### 柿木・吉賀中事務グループ

グループ連携校： 柿木中・吉賀中・柿木小・朝倉小・七日市小  
グループ長： 吉村

### 六日市中事務グループ

グループ連携校： 六日市中・六日市小・蔵木小  
グループ長： 中村

①<財務班>	① ◎七日市小・朝倉小・柿木中	① 蔵木小
②<管理・運営班>	② 柿木小・吉賀中	② ◎六日市中・六日市小・六日市小

《重点目標》 共同学校事務室の設置 ICT機器を活用した備品管理の改善  
《活動》

- ◇グループにおける業務は、原則として月1回程度とし、グループ長が招集する。なお、必要に応じて回数を調整したり、合同で開催することができる。
- ◇事務グループでは、学校運営に関すること、総務・給与・財務・福利厚生に関する事務、研修に関すること、事務処理体制の整備・改善に関すること、事務職員未配置校や若年経験事務職員への事務支援に関すること、その他学校運営及び教育活動支援のため適当と認められる活動を行う。
- ◇次の①②の活動について、2つの事務グループの各担当者が連携を取りながら実施する。

- ①財務班……財務面からの学習環境整備支援、新入学用品見積購入、備品の共同購入、研修企画
- ②管理・運営班……共同学校事務室の設置、校務系クラウドサービスによる備品管理の改善  
事務の手引き（様式集）の改修、学校経営への参画のための相互支援、広報活動



保護者  
・  
地域